

軽仮設リース業協会 賀詞交歓会を開催

関山会長「仮設機材の安定供給を 果たし、社会に貢献」



挨拶する関山会長

軽仮設リース業協会（関山正勝会長）は13日、東京都港区の明治記念館で新年賀詞交歓会を開催した。冒頭、関山会長は「ゼ

ネコン各社の業績が好調を示しており、我々もそれに合わせた業績に向け努力をしていくとともに物価上昇に見合った賃金アップを行い、より魅力ある業界を実現していくことが重要だ。加えて技術の進歩に遅れることなく、例えばBIM・CIMなど生産性を向上する技術にも対応した上で、仮設機材の安定供給という我々の役割を協会員一丸で果たし、建設業界および社会に貢献していきたい」と挨拶した。

また仮設設計技術の向上を目的とした、協会独自の資格「仮設設計士資格（1種・2種）」につ

いて言及、資格創設後順調に取得者は増え、現時点で累計1種66人、2種265人であると報告した。

来賓を代表し、国土交通省大臣官房の信太啓貴参事官（インバースジョン）が登壇し「補正予算などは過去最大級を確保、イ

ンフラ整備を担うものと見て追い風が吹いていると思う。さらに当初予算においても適切な予算算においても適切な予算確保に努め、頻発する災害やインフラの老朽化に

軽仮設リース業11月度 稼働率・売り上げ とも減少傾向に

軽仮設リース業の11月度の動態調査は以下の通り。主要6品目の稼働率は67・7%（前月68・2%）、前月比で1・5%減。前年同月（68・6%）との比較では0・9%減。賃貸売上高は237億8400万円、前月（238億4700万円）に

比べると6300万円の減少、前年同月（247億2800万円）から3・8%減。

6品目稼働率の内訳は①足場材54・1%（前月55%）②鋼製型枠33・1%（同37・3%）③丸角部材76・2%（同76・5%）④長尺足場材71・8%（同72・9%）⑤支保工材55・9%（54・9%）⑥養生部材66・7%（66・2%）

軽仮設リース業協会は「稼働率、売り上げとも微減とはいえ、減少している状態。年度末に向けて持ち直すか、注視している」と語る。

賀詞交換会

軽仮設リース
業協会、300人

軽仮設リース業協会
(会長・関山正勝)は13
日、東京都港区の明治
記念館で新年賀詞交歓
会を開催し、約300
人が参集した。

関山会長「写真」は
仮設技術者が有する図
面製作の実務能力を認
定する協会の資格制度
「仮設設計士」の合格
者が着実に増える現状
に「少ない仮設で効率



良く組める技術が高ま
る」とした上で「業界
全体の仮設技術力が上
がるよう活動していき
たい」と言及。諸物価
が高騰する中、軽仮設
材をめぐるサプライチ
ェーン(供給網)の維
持に向けて適正価格を
浸透させていく重要性
などに言及した。



軽仮設リース業協会（関山正勝会長）は13日、東京都港区の明治記念館で新年賀詞交歓会を開いた。会員企業や来賓の国土交通省関

だからこそ一致団結し、知恵を出し合って協力しよう」と呼び掛けた。写真。技術力向上を目指し活動

軽仮設リース業協会

係者ら約300人が出席した。

関山会長は「資格試験で1種合格者が66人、2種合格者265人と、仮設設計士が増えてきている。1種合格者が増えるということからは、効率的に仮設を組む技術が高まるということだ。今後も業界全体の技術力が高まるように活動していく」とあいさつ。写真。「一致団結して業界の発展に取り組んでいくことで、すてきな軽仮設業界をつくり上げていく」と述べ、協力を呼び掛けた。



業界発展に貢献

軽仮設リース業協会（関山正勝会長）は13日、東京都港区の明治記念館で新年賀詞交歓会を開いた。会員のほか、国土交通省の信太啓貴官房参事官などが来賓で参加し、新春の門出を祝った。

関山会長は専門新聞を手に登壇し、ゼネコン各社トップの新春インタビューを読み上げながら「各社とも非常に景気の良いあいさつをしている。われわれも業績を上げ、建設業界の発展に貢献していきたい」とあいさつした。写真。